

2010 年度学会彙報

1. 総会報告

出席者 28 名（委任状 27 名） 定足数を超え、総会が成立した。

- ・総務報告（会員異動状況）が報告された。
- ・2009 年度決算報告、事業報告（別紙）が承認された。
- ・2010 年度予算案、事業計画案（別紙）が審議され、承認された。

2. 第 3 回大会報告

日時：2010 年 8 月 26 日（木）10:30～17:50

場所：専修大学神田キャンパス 7 号館（大学院棟）

参加者：36 名

プログラム：

10:30 開会の辞

10:40 < 研究発表 1 >

10:40 日本語音声におけるテンポ小考 丸島 歩

11:30 日本語における吸気発声に関する一考察 渡辺和希

12:20～13:20 休憩

13:20 < 講演 >

日本語の促音と実験音韻論 窪園晴夫（国立国語研究所）

14:20～14:40 コーヒーブレイク

14:40 < 研究発表 2 >

14:40 音調群連鎖におけるイントネーションパターンの分布 梅原秀利

15:30 俳句にみるプロソディ特徴と韻文のリズム 桐越 舞

16:20 韓国人日本語学習者における「ザノジャ」の識別における ERP 成分の解釈 MMN、N2b、P300 を指標として 早川友里恵・丸島 歩・桐越 舞・二ノ宮崇司・渡辺和希・福盛貴弘

17:10 閉会の辞

17:20～17:50 会員総会

18:20～20:30 懇親会

3. 理事会報告

第 1 回理事会

出席者：城生佰太郎、池田潤、三浦弘、福盛貴弘、渡辺勉（委任状 2 名）

日時：2010 年 7 月 14 日 17:00～18:00

場所：専修大学神田キャンパス 782 教室

- ・会員の異動、会計監査報告が行なわれた。
- ・予算の審議が行なわれた。
- ・第 3 回大会について詳細を検討した。

4.編集委員会報告（編集委員長：島田武）

・論文2件の応募があり、匿名査読（2名）の結果、論文2件が採択された。また、書評論文2件を依頼し掲載した。

< 寄贈図書 >

以下の図書が本学会に寄贈されました。

楠見 孝（編）(2010)『現代の認知心理学 3：思考と言語』京都：北大路書房

* 第4回大会

2011年9月に室蘭工業大学での開催を予定しております。

* 会費納入のお願い

正会員の方は、年度内に年会費2,000円を以下の口座に納入してください。

ゆうちょ銀行

口座番号 00120-9-262862

口座名義 日本実験言語学会

< 他銀行から振り込まれる方 >

銀行名：ゆうちょ銀行

支店名：〇一九（ゼロイチキュウ）店

支店番号：019

口座番号：当座 0262862

* 会員情報の変更に関して

<http://www.lingua.tsukuba.ac.jp/~ippan/JELS/>に会員情報変更用の書類をUPしておきます。情報に変更がある方は、書類に必要事項をご記入の上、事務局宛にお送りください。

役員名簿

会長	城生 佰太郎
副会長	池田 潤（会計）
理事	三浦 弘（広報）
理事	福盛 貴弘（事務局長）
理事	島田 武（編集）
監事	橋本 邦彦
監事	渡辺 勉

（任期 2008年8月29日～2012年3月31日）

日本実験言語学会 総会資料

日時：2010年8月26日(木) 17:20～17:50

場所：専修大学神田キャンパス7号館731教室

1. 総務報告

会員異動状況

会員の種別	会員数		増減数
	2009年度末 2009年3月31日	2010年度 2010年7月24日現在	
正会員 (うち学生)	83 (13)	90 (20)	7 (7)
賛助会員	3	3	0
合計	86	93	7

2. 2009年度事業報告

(1)第2回大会

日時：2009年8月8日(土) 13:00～18:00

場所：大東文化大学大東文化会館2F大ホール

参加者：48名

プログラム：

13時 開会の辞

13時10分 総会(～13時40分)

14時 スポンサーセッション

KAYPENTAX、キッセイコムテック、サンエデュケーショナル、勉誠出版

14時40分 コーヒーブレイク

15時30分 研究発表

ジッパーリ語の多音節語のプロソディー記述 二ノ宮崇司

自然言語音を用いた発話速度の認知実験 丸島歩

意味範疇[±人間]の文法性への関与 事象関連電位(ERP)

を援用した聴覚刺激課題による実験言語学研究

福盛貴弘・井本亮・桐越舞

18時 閉会の辞

18時30分 懇親会

(2)学会誌の刊行

『実験音声学・言語学研究』(英文名 Research in Experimental Phonetics and Linguistics)

第2号 2010年3月24日

論文1点、研究ノート2点

(3)役員会

第1回理事会

出席者：城生佰太郎、池田潤、三浦弘、福盛貴弘、渡辺勉（委任状2名）

日時：2009年7月11日 13:00～15:00

場所：大東文化大学大東文化会館 K-403

- 1)予算案、事業計画案を審議した。
- 2)事業報告、決算に対する会計監査報告があった。
- 3)第2回大会口頭発表者を確認した。
- 4)現在の財務状況を確認した。

第2回理事会

出席者：城生佰太郎、三浦弘、福盛貴弘、島田武（委任状1名）

日時：2010年3月13日 17:00～18:00

場所：大東文化大学大東文化会館 K-403

- 1)会員の異動報告、会計中間決算報告があった。
- 2)学会誌の進捗状況の報告があった。
- 3)除名規定に該当する会員について審議した。
- 4)第3回大会について検討した。
- 5)会員外に査読を依頼した時の謝金について検討した。

編集委員会

出席者：島田武（委員長）、菅井康祐、高慧禎、福盛貴弘

日時：適宜

場所：メール会議

- 1)第2回大会に関して、匿名査読（2名）の結果、発表者3件が採択された。
- 2)REPLに関して、論文2件、研究ノート1件の応募があり、匿名査読（2名）の結果、論文2件、研究ノート1件が採択された。

(4)その他

JELS 通信 No.2～4 を会員に送信した。

3 . 2009 年度決算報告

	項目	金額	備考
収入	前年度繰越金	18,566	
	正会員会費	118,000	53 名分
	賛助会員会費	2,000	サンエデュケーショナル
	入会金	7,000	7 名
	大会参加費等	34,000	参加費 7 名、出店料 4 件
	計	179,566	

	項目	金額	備考
支出	大会運営費	10,910	お茶・お菓子・資料代等
	広告費	5,937	ポスター作成
	郵送費	17,120	案内状送料
	人件費	45,000	バイト代
	消耗品費	6,857	領収書、封筒など
	印刷費	960	資料の当日増刷分
	予備費	10,315	査読料
	繰越金	82,467	2010 年度へ繰り越し
	計	179,566	

4 . 2009 年度事業計画

(1)第 3 回大会の開催

日時：2010 年 8 月 26 日（木）10:30～17:50

場所：専修大学神田キャンパス 7 号館 731 教室

講演 1 件：日本語の促音と実験音韻論 窪菌晴夫（国立国語研究所）

研究発表 5 件

(2)学会誌の刊行

『実験音声学・言語学研究』第 3 号を刊行する。

原稿締め切り 9 月末日。

5 . 2010 年度予算案

収入

項目	金額	備考
会費	92,000	(正会員 46 名分)
寄付	0	
大会参加費	0	
前年度繰越金	82,467	
計	174,467	

支出

項目	金額	備考
大会運営費	60,000	
広告費	15,000	(ポスター作成)
郵送費	25,000	
人件費	40,000	(バイト代、査読料)
消耗品費	10,000	
印刷費	10,000	
予備費	14,467	
計	174,467	

6 . その他

- ・ 編集委員会より論文提出の締め切りに関して
- ・ 会費の督促に関して

編集後記

『実験音声学・言語学研究』第3号をお届け致します。今号には論文2編と書評論文2編が寄稿されています。ご高覧いただければ幸いに存じます。

編集作業も大詰めを迎えた3月11日に、東日本の太平洋沖を震源とするM9.0の地震が発生し、それに伴う津波によって東北地方から関東地方の太平洋沿岸に甚大な被害をもたらされました。その地震の揺れによって、本学会の実験拠点の一つである筑波大学の実験室にも大きな被害が出ています。編集委員のひとりによると、実験機器には見かけ上被害は見られないが、窓ガラスやモニタのガラスが割れてしまっており、3月22日現在、実験が行えない状況である、とのことでした。

筆者もかつては日参し、よく知っている実験室ですが、現在使用している方の衝撃は如何ばかりかと思えます。幸いけが人は出ていないようなのが救いです。これから行われる機器の点検、破損した設備の修理等のご苦労も大変なものになるかと思えます。お手伝いできることがすぐには思いつけないのですが、一日も早い修復と実験の再開をお祈り申し上げます。

(T. S.)

実験音声学・言語学研究 (Research in Experimental Phonetics and Linguistics) 第3号

発行者 : 日本実験言語学会

305-8571 つくば市天王台1-1-1 筑波大学文芸・言語専攻内池田潤研究室気付

電話・ファクス 029-853-4410 jels@lingua.tsukuba.ac.jp

<http://www.lingua.tsukuba.ac.jp/~ippan/JELS/>

編集委員 : 島田武 (編集委員長)、福盛貴弘、菅井康祐、高慧禎

2011年3月24日刊行

ISSN 1883-6763